

# 麻生情報ビジネス専門学校

## 教育目標（育成人材像）

### 【 情報工学科 】

#### ・高度ITシステム専攻

プログラマ実践力、システムの設計能力、エンジニアとして必要なコミュニケーションスキルに加え、ITサービスの企画提案ができるエンジニアを育成する

#### ・高度ネットワーク・セキュリティ専攻

ネットワーク、サーバなどを用いた大規模なITインフラストラクチャの設計、構築、運用技術を修得すると共に、企業で必要となるセキュリティ技術を修得する。さらに、コミュニケーションスキルを兼ね備えたエンジニアを育成する。

#### ・電子システム工学専攻

ハードウェアとソフトウェアを適切に組み合わせた高信頼性システムの企画から構築までをチームで行う知識と技術を修得し、車載ソフトウェアやロボット制御の開発に対応できる組込みシステムエンジニアを育成する。

### 【 情報システム専攻科 】

#### ・システムエンジニア専攻

プログラマ実践力に加えて、システムの設計、構築ができ、お客様やチーム内エンジニアとの仕事において必要なコミュニケーションスキルを持ったエンジニアを育成する。

#### ・ネットワークエンジニア専攻

ネットワーク、サーバなどを用いたITインフラストラクチャの設計、構築、運用技術を修得する。さらに、コミュニケーションスキルを兼ね備えたエンジニアを育成する。

#### ・電子システムエンジニア専攻

基礎的なハードウェア知識を持ちながらソフトウェアの設計からテストまでをチームで行う知識と技術を修得し、自動車、家電、複合機、医療機器、通信機器などの電子機器の制御ソフトウェア開発に対応できる組込みシステムエンジニアを育成する。

### 【 情報システム科 】

#### ・プログラミング専攻

プログラマとしての実践力とチーム開発で必要となるコミュニケーションスキルを持ったエンジニアを育成する

#### ・ネットワーク専攻

ネットワーク、サーバなどを用いた IT インフラストラクチャの構築、運用技術を修得する。さらに、コミュニケーションスキルを兼ね備えたエンジニアを育成する。

#### ・電子システム専攻

組込みプログラミングの技術を持ちプログラムの実装ができる知識と技術を修得し、自動車、家電、複合機、医療機器、通信機器などの電子機器で動作するプログラムを開発できるエンジニアを育成する。

### 【 国際 I T エンジニア科 】

知識のみならず運用力の伴った日本語力を身に付けるとともに、日本企業で求められるビジネスコミュニケーションスキルを身に付けることで、日本国内外における I T システムを活用した業務の効率化と I T システムの開発に貢献できる人材を育成する。

### 【 経理科 】

情報化が進むビジネス社会で生き抜くために必要な簿記・会計・税法に関する専門的な知識をもとに、経営上の諸問題を発見・分析・解決できる実践的能力を養い、即戦力として幅広く活躍できる人材を育成する。

### 【 情報ビジネス科 】

Microsoft 社の Office 製品を総合的に使いこなし、事務処理の効率化を図るとともに、効果的プレゼンテーションが出来るスキルを身に付ける。さらに、社会人としてのマナーを備え、即戦力して対応できる人材を育成する。

### 【 ビジネスエキスパート科 】

企業内で一般的に使用されているパソコンのソフトウェアを全般的に使いこなし、指導・教育担当者として必要なプレゼンテーション、インストラクション、コミュニケーション能力を身に付けることで、社会で情報活用のリーダーシップを発揮することができる人材を育成する。

### 【 経営ビジネス科 】

販売・営業・経営に関する知識を総合的に修得するとともに、現場での実習を通して実践力を養うことで、企業の収益を支える販売・営業のプロフェッショナルおよび将来的に起業も出来る人材を育成する。

### 【 国際ビジネス科 】

知識のみならず運用力の伴った日本語力とともに、日本企業で求められるビジネスコミュニケーションスキルを身に付け、日本国内外で活用できる人材を育成する。

### 【 経理専攻科 】

税務・会計等の専門知識を学ぶことで、各種税金の申告や税務書類の作成などを行う税務スペシャリストである税理士の科目に合格し、経営的知識および素養を持った実践的経済人を育成する。